

令和4年度第1回専門部会(Web会議)

2022/07/14 18時～18時45分@四国がんセンター on Web

議事録

<議題>

1. 「在宅がん患者の irAE 管理ツール」の運用について

愛媛大学 薬師神先生

愛媛大学でパイロット試験を展開されている IT 技術を用いた「在宅がん患者の irAE 管理ツール」の研究内容、アクセス方法を再度ご提示いただいた。愛媛大学倫理委員会で中央 IRB として承認が得られたので、連携協議会参加施設で使ってもらいたい。参加希望少なければ中国・四国コンソーシアムにも展開する。

各施設で利用を検討するよう、部会からもメールで研究概要について再度案内し、各施設での導入検討を依頼した。

2. 薬薬連携「保険薬局とがん専門病院のがん化学療法に関する連携」について

四国がんセンター 亀岡

今回行った保険薬局とがん専門病院のがん化学療法に関する連携についてのアンケート結果のまとめを提示。前回、保険薬局を対象に特定薬剤管理指導加算2の現状調査を行ったので、次は医療機関の連携充実加算の取得状況を調査させていただきたい。

貴重な調査であり、前回と今回の調査において薬薬連携の持つ問題点を明らかにしてほしいとのご意見あり。

3. 愛媛県在宅ケア推進協議会の活動について

四国がんセンター 橋田

愛媛県在宅ケア推進協議会の活動についての報告あり。在宅緩和コーディネーターを中心とする各地区の症例検討会があるのでご案内していく。

4. 曝露体験型セミナーの御礼、スタッフ尿中サイクロフォスファミド曝露のパイロット試験について

四国がんセンター 青儀

例年行っていてコロナで中止になっていた曝露体験型セミナーを 2022/6/30(木曜日) 18時から当院で開催した。国がん名誉総長、抗がん剤曝露対策協議会理事長の垣添忠生先生のご講演もあり、各施設からのご出席も含め 53名の参加ありとの報告あり。

ケモ関連スタッフの尿中サイクロフォスファミドのパイロット試験を 2022/2 に実施、尿中の濃度が高いスタッフあり。また通院治療室、薬剤部の床、壁からサイクロフォスファミド、5-FU が検出された。再調査中で、対策・モニタリングが必要かと思われる。部会内での調査も検討中。

5. 放射線治療 FAX 紹介簡易版について

四国がんセンター 濱本

放射線治療 FAX 紹介簡易版の原案が完成したので、部会内からご意見いただき、修正したうえで、実際の運用に向けて 8 月 6 日の連携協議会役員会で承認をいただき、運用を開始したい。

6. がん薬物療法多職種チーム研修について

四国がんセンター 青儀、橋田、小倉、福島

外来通院治療室のよりきめ細かい運用を目指して「実践から学ぶがん薬物療法多職種チーム研修」を7/30(土)に開催する。県内 4 施設のご参加をいただく。例年行う可能性もある。

7. がんサバイバーシップ研究について

四国がんセンター 青儀

がんサバイバーシップケアモデルに関する概念定着や実践の展開は十分とはいええない。今回日本癌治療学会とファイザーのチーム医療に関する助成金が取れたので、e-ラーニングと、地方研修プログラムを作成予定である。その折は愛媛県がん診療連携協議会ご施設のご参加をお願いしたい。

以上。